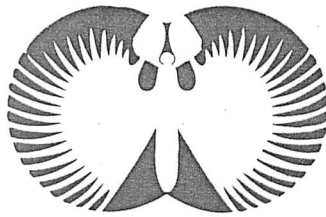


種子のひろがり方



観察日／ 年 月 日 (曜日)

天 気／



広島市植物公園

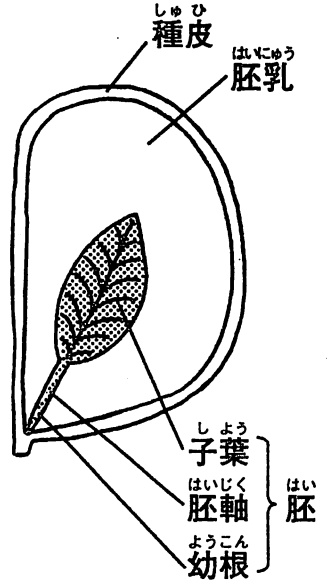
〒731-5156 広島市佐伯区倉重三丁目 495

電話 (082)922-3600

1. 種子ってなあに？

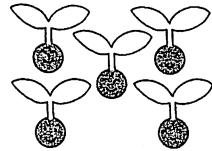
ア) 種子のつくり

種子（種）は植物の子供にあたる胚、芽を出すための栄養をたくわえている胚乳、胚を守っている種皮からできています。
簡単に言うと、種子は“芽をだすもと”です。

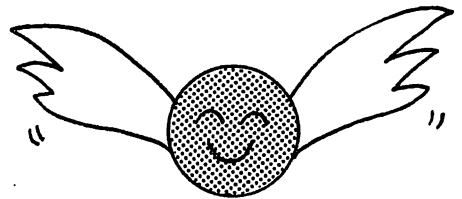


イ) 種子のやくめ

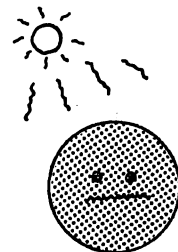
① 仲間をふやす



② 新しい場所にひろがる



③ 暑すぎるとき、寒すぎるとき、雨や水が少ないときを種子ですごす



2 しゅし 種子のひろがり方

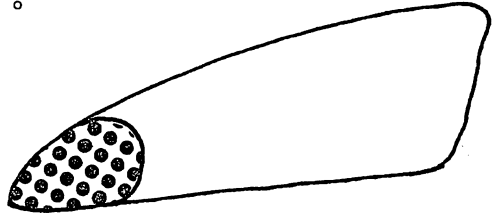
種子のひろがり方は大きく分けて5つの方法があります。

ア) 風で飛ばされる(風散布)

風で飛ばされる種子は軽く、たくさん数がばらまかれます。胚の栄養が少なく、また、どこへ飛ばされるか分からないので、大人まで生長する割合は少ないです。

A クロマツ

種子に翼がついていて、プロペラの役目をしていきます。



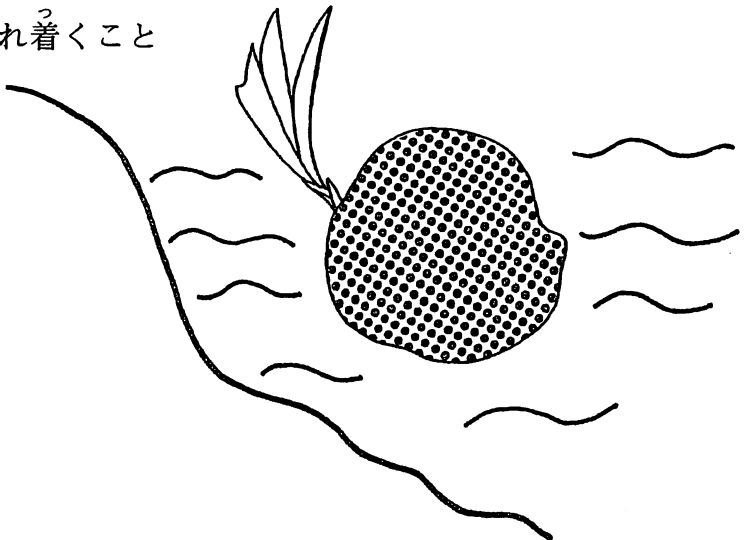
イ) 水で流される(水散布)

水に浮いたり、流されたりしてはこばれます。

B ココヤシ

海流により熱帯の国からはこばれます。

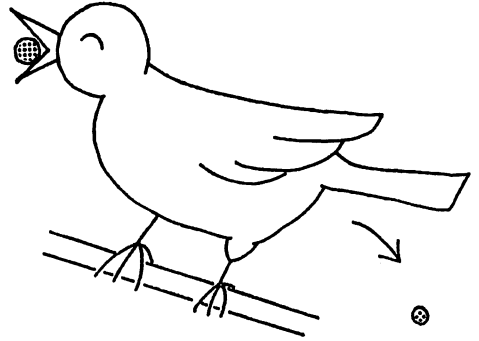
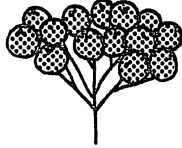
日本にも流れ着くことがあります。



ウ) ^{どうぶつ}動物にはこぼれる (^{どうぶつさんぶ}動物散布)

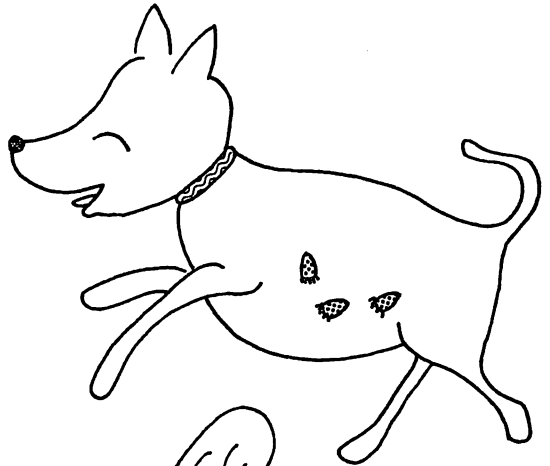
C ミヤマガズミ

^{どうぶつ}動物に食べられて、^{しゅ}種子だけがフンといしょに出されます。



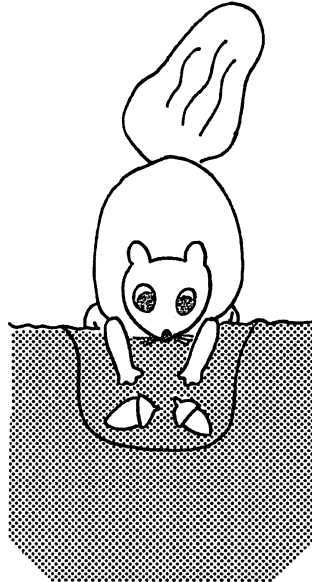
D キンミズヒキ

^{どうぶつ}動物の^{けがわ}毛皮や^{うもろ}羽毛にくっついて、はこばれます。



E コナラ

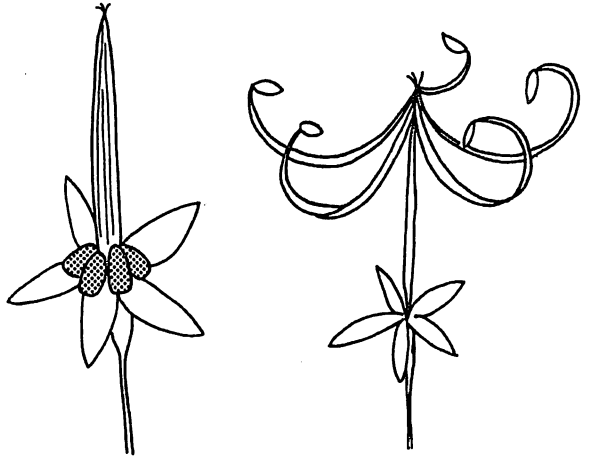
^{しょくりょう}食料として^{ちよぞう}貯蔵されたもののうち、食べられずに残ったものが^{はつ}発芽します。



エ) 果実がはじけて種子をとばす (自動散布)

F ゲンノシヨウコ

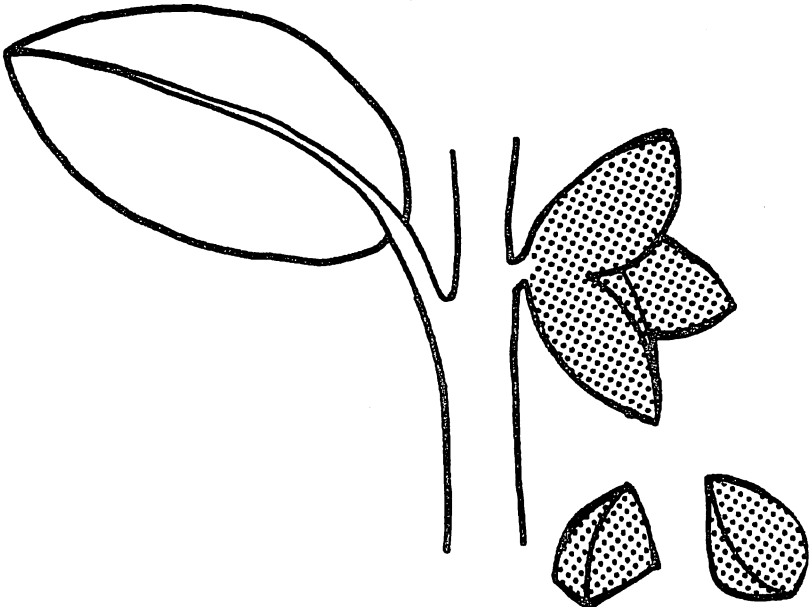
種子はよく飛ぶように、
表面がなめらかになって
います。



オ) 落下する (重力散布)

もとの植物の真下に落ちるので、日陰で育つ植物であることが多いです。種子は大きく、たくわえた養分を使って光の届く高さまで茎をのばします。

G ツバキ



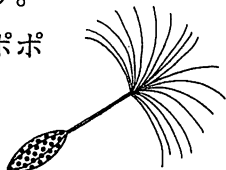
3

かんさつ 観察してみましよう

(かんさつ ばしょ さいしゅう 観察場所は最終ページの
かんさつ 観察マップを見て下さい。)

つぎ しのし 次の種子は、どのようにしてひろがるでしょうか？植物名と方法を
線むすで結びましよう。

1 タンポポ



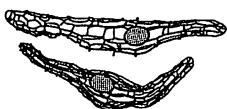
● 風で

2 ニオイスミレ



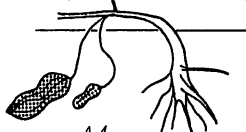
● 水で

3 ラン



● 動物で

4 ラッカセイ



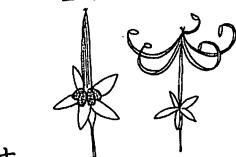
● 自分で種子しのしをは
じいて

5 ヤシ



● 落ちるだけ

6 ゲンノショウコ



● 地下にもぐる

7 ツバキ



4

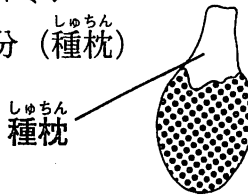
かいとう かいせつ
解答と解説

1 タンポポ

よく飛ぶようにパラシュートの
のような毛がついています。

2 ニオイスミレ

アリの食べる部分 (種枕)
があります。



3 ラン

土の中にある菌類に助け
てもらって発芽します。

4 ラッカセイ

地下で実を作るので、動物
に食べられる心配がありません。

5 ヤシ

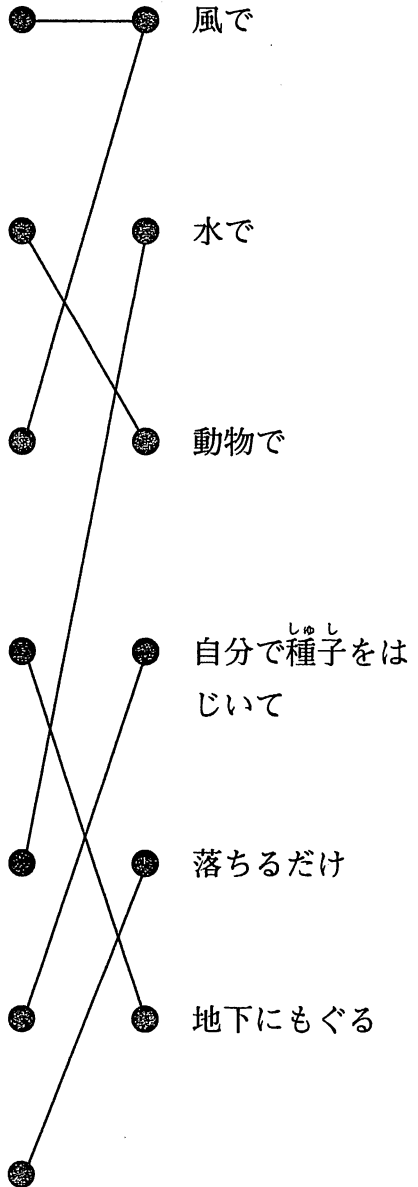
海水に浮いて運ばれます。

6 ゲンノショウコ

種子をはじきとばします。

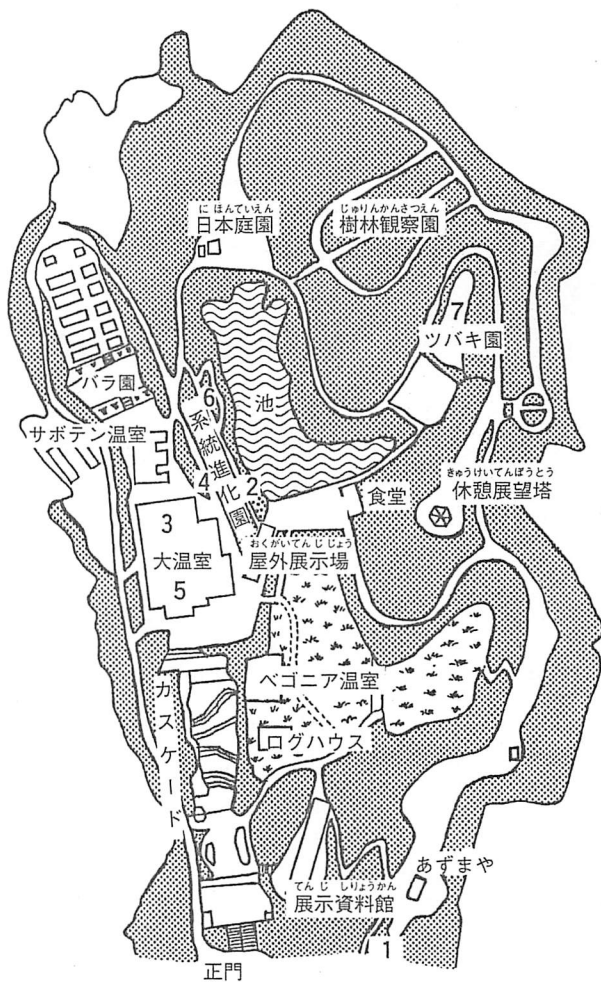
7 ツバキ

種子は重く、実がはじけ
ると、そのまま落下します。



えんないかんさつ 園内観察マップ

場所	植物名
1	タンポポ
2	ニオイスマレ
3	ラン
4	ラッカセイ
5	ヤシ
6	ゲンノショウコ
7	ツバキ



学校名	
学 年	年 組
名 前	